

令和6年度 香川県一般会計決算見込みの概要

令和6年度は、総合計画の基本目標に掲げる「人生100年時代のフロンティア県」の実現に向けて、3つの基本方針の下、子育て支援・少子化対策や、企業誘致・スタートアップ支援等の産業振興、瀬戸内海国立公園指定90周年や大阪・関西万博等を契機とした観光誘客・にぎわいづくりなど17の重点施策を推進するとともに、国の補正予算を活用した物価高騰対策、防災・減災対策などに積極的に取り組んできました。

令和6年度決算は、新型コロナウイルス感染症対策や、それに伴う国庫支出金が減少した一方で、法人業績の改善による法人事業税の増収や消費支出の増加による地方消費税の増収等により県税収入が過去最高となったほか、最終年度となった県立アリーナ整備や、老朽校舎等改築事業、地震津波対策事業などの防災・減災対策に取り組んだことから、歳入・歳出ともに3年ぶりに前年度の決算額を上回りました。

今後も、「財政運営ビジョン」に沿って財政の持続可能性を確保しつつ、未来への投資を積極的に行い、「経済と財政の好循環」を生み出し、香川の未来を次の世代につなげていくための各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模

- ・歳入 5,218億55百万円
(5年度 5,092億32百万円 対前年度比 +126億23百万円:+2.5%)
- ・歳出 5,023億24百万円
(5年度 4,944億87百万円 対前年度比 +78億37百万円:+1.6%)

2 決算収支

(単位：百万円，%)

区 分	令和6年度 決算見込額	令和5年度 決 算 額	増減額	増減率
歳入総額 A	521,855	509,232	12,623	2.5
歳出総額 B	502,324	494,487	7,837	1.6
形式収支 C (A-B)	19,531	14,745	4,786	32.5
繰り越すべき財源 D	11,704	7,860	3,844	48.9
実質収支 E (C-D)	7,827	6,885	942	13.7